

出会いが切りひらく 私の道

橘生子氏
(国際関係学科 助教)

総合2025

気づきの先はいつも晴れ
～心にかかる霧を晴らそう～

第15回

10月16日 (木)

13:00～14:30

@津田塾大学
小平キャンパス
特別教室



< 講師プロフィール >

高校時代にブラジルに長期留学。津田塾大学大学院国際関係学研究科国際関係論専攻後期博士課程を単位取得後退学。2025年2月に博士号（国際関係学）取得。津田塾大学国際関係研究所特任研究員などを経て、現職は津田塾大学学芸学部国際関係学科助教。専門は国際関係学、ブラジル政治史。博士論文を書籍化した『1964年ブラジル・クーデタと民主体制の崩壊：冷戦期ラテンアメリカにおける軍政の誕生』を2025年7月25日に出版。

< 担当スタッフより >

橘先生は、講演タイトルにあるように「出会い」が自分の人生を切りひらくと考えていらっしゃると思います。些細な出会いでも自分自身がどのように捉えるかによって人生に及ぼす影響は大きく異なります。出会いに基づいた貴重な経験は、未知のものに挑もうとする能動的な行動からもたらされるものだと思います。そして、新しい世界に飛び込んだからこそ感じられてきたぼやき・つぶやきもあったと思います。橘先生はそれをどのようにして気づきに変えられたのでしょうか。私たちも今まで数え切れないほどの人や物に出会ってきたと思っています。今回の講演が、皆さんにとって「出会い」を少しでも大切にできるようになるきっかけになれば嬉しいです。